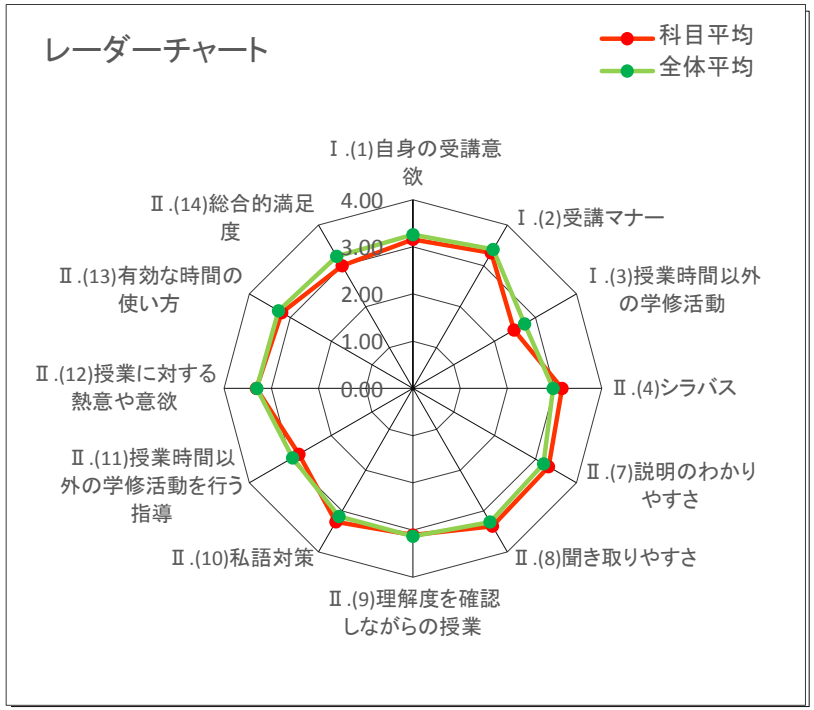
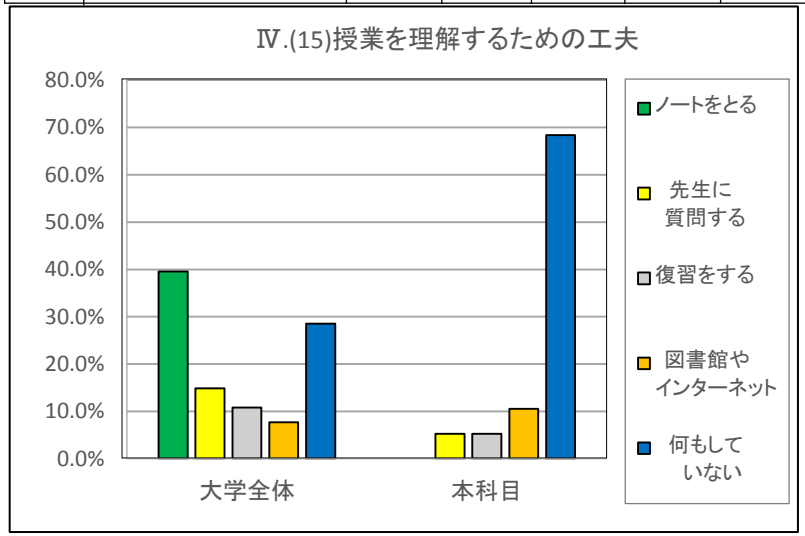
講義科目　授業アンケート結果



	設問No.	科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	Ⅰ.(1)	3.16	3.26
	Ⅰ.(2)	3.32	3.40
	Ⅰ.(3)	2.47	2.73
講義内容・方法	Ⅱ.(4)	3.16	2.97
	Ⅱ.(5)		
	Ⅱ.(6)		
	Ⅱ.(7)	3.32	3.20
	Ⅱ.(8)	3.37	3.27
	Ⅱ.(9)	3.11	3.13
	Ⅱ.(10)	3.26	3.13
	Ⅱ.(11)	2.79	2.94
	Ⅱ.(12)	3.32	3.31
	Ⅱ.(13)	3.21	3.29
満足度	Ⅱ.(14)	3.00	3.23

※レーダーチャートの平均は4段階評価　4(そう思う)、3(ややそう思う)、2,（あまりそう思わない）、1（そう思わない）

〈※複数選択可項目〉		ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
Ⅳ.(15)	授業を理解するための工夫	0.0%	5.3%	5.3%	10.5%	68.4%



	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢 Ⅰ.(1)～(3)	2.98	3.13
講義内容・方法 Ⅱ.(4)～(13)	3.19	3.15
総合的満足度 Ⅲ.(14)	3.00	3.23

アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2014年度　前期
時間割番号	24401
科目名	映像技術
教員名	

①授業計画の達成度について

授業はシラバス通りに項目ごとに進めているが専門用語や留学生には不得手なカタカナ用語などが多く、また難解なことを手短に説明することの難しさを感じている。

②授業の進め方について

授業終了時には復習としてまとめの小テストを行い、翌週には返却して解答し、さらに復習を行っている。ややもすれば一方的な講義になりがちで、それを補うために理解度を各自で確認してもらっているが、この時にしか思考状態になっていないのではと思える解答もある。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について

アンケートからすると今年度の受講姿勢は良くない。受講意欲や総合的満足度が低く、授業時間以外の学習活動も低く、授業内容への興味が薄くなっていると思われる。いくつかの項目を削除したり到達目標を下げることにつながるかも知れないが、できれば学生との質問やコミュニケーションの場を多くしたり実物に触れる演習的なことも増やして興味の持てる授業にしていきたい。

奈良学園大学